

日本原子力研究開発機構改革タスクフォースの進め方について (案)

平成 25 年 6 月 7 日

日本原子力研究開発機構改革本部

1. タスクフォースのミッション

本部の指示に基づき、以下のような個別の案件について掘り下げて議論し、検討結果を改革本部に報告する。

(主な検討項目)

- ・ JAEA が重点化すべき業務のあり方
- ・ 安全を最優先した JAEA の業務運営体制のあり方
(特に「もんじゅ」の運転管理の抜本的改革)
- ・ JAEA における安全文化の醸成等に向けた具体的な改革方針

2. 設置の形態

文部科学大臣政務官をリーダーとし、以下のメンバーで議論を行う。

【メンバー】 リーダー 文部科学大臣政務官
大臣官房総括審議官、大臣官房総務課長、研究開発局長
大臣官房審議官（研究開発局担当）、研究振興局振興企画課長
研究開発局開発企画課長

3. 進め方

検討にあたっては、透明性や客観性を重視する観点から、第 3 者による意見を求めることとし、JAEA が重点化すべき業務のあり方、もんじゅ等の業務運営体制、安全文化の醸成等について、当面、別添の外部有識者からヒアリングを行う。

6、7 月中は週に 1 回のペースで開催し、1 回に 1~2 名の外部有識者をお呼びし、検討を進める。

JAEA の重点化すべき業務のあり方とともに、国民的な関心の高さや原子力規制委員会からの是正措置命令等に鑑み、安全を最優先したもんじゅの業務運営体制の検討を優先して進める。